松本市基幹相談支援センター会議・研修会報告

会議・研修会名 令和８年度　第５回当事者主体部会	開催日：令和８年 10 月 27 日（火） 時　間：　16:30～17:15
参加者構成機関名 配布資料参照 (長野県相談支援専門員協会　相談支援従事者現任研修より参加者１名を含む) 計８名	

会議内容

1. 第２回はなそう会の振り返り

登壇者が自身の病気や経験について、自分の言葉で語る姿が印象的だったとの意見があった。また、グループでの振り返りでは、「すっきりした」などの感想が聞かれ、話すことで自身の思いや考えが整理されることを本人も実感する機会となった。

また、仕事をしながら趣味も楽しむ姿が伝わる内容であり、孤独や孤立に悩む方にとっても有意義な機会になるのではないかとの意見があった。今後は、より多くの方に参加してもらえるよう周知を広げていきたい。

運営面では、グループごとの人数調整や座席配置が適切で、円滑な進行につながったとの評価があった。

2. 第３回はなそう会の開催内容について

(1) 登壇者・発表順

登壇者は４名に決定した。発表時間は１名 10 分程度、合計 40 分とする。

(2) 会場設営・当日の進行

会場には、あらかじめ４グループ席を設ける。受付時に名簿を基に参加者を 1～4 のグループに振り分け、指定された席に着席してもらう。

登壇者席はスクリーンの両側に長机を１台ずつ設置し、それぞれ３名が着席できる配置とする。登壇者の内、付き添いをする方もいるため、各長机に３名ずつ座るようにする。

次回は、休憩時間は設けず、適宜休憩をしてもらうようにする。

当日のスケジュールは以下のとおりとする。

- 12：30　運営スタッフ集合
- 13：00　受付開始
- 13：30　開会挨拶
- 13：35～14：15　登壇者による発表（各 10 分程度）
- 14：15～14：30　質疑応答
- 14：30～15：00　グループでの意見交換

グループでの意見交換は、全体での質疑応答は 10～15 分程度を目安とするが、質問の状況に応じて柔軟に時間を調整する。司会はねっとわん小橋さんが担当する。

(3) パソコン・発表資料の確認

私物のパソコンを持参する方については、事前に確認する。持参する場合は、HDMI 端子の有無や接続に必要な機器について確認する。

パソコンを持参しない方は、発表資料のデータを事前に事務局へ提出してもらうこととする。

3. 第４回はなそう会の企画について

(1) 開催テーマ・方向性

第４回の開催に向け、どのような内容に焦点を当てるか意見交換を行った。

「私のしごと」「私のはたらきかた」といったテーマで、3～4 名程度の登壇者に自身の経験を語ってもらうというテーマが挙げられた。

(2) 登壇者の候補・調整

令和９年１月６日（水）午後の開催予定のため、登壇可能な方を検討する。

就労継続支援Ａ型事業所で働く方への協力依頼や視覚障害のあるあん摩マッサージ指圧師として働く方等に部会員より、声掛けをする。

以上